

12月議会
報告

大垣市子育て支援計画（大垣市次世代育成支援 後期行動計画）提案される。

12月10日の子育て支援日本一対策委員会にて、（仮称）大垣市子育て支援条例及び（仮称）大垣市子育て支援計画の素案が出されましたのでお知らせします。尚、この案は12月下旬から1ヶ月間のパブリックコメントを実施し、3月議会に上程される予定です。皆さんのご意見をお寄せください。市議会議員 笹田トヨ子

子育て支援条例（素案）の概要

全ての子ども（18歳未満）を対象に、こどもが健やかに育て、安心して子育てができる「子育て日本一のまち」を目指して条例を制定する」というものです。そして市民・家庭・地域・幼保園・保育園・幼稚園・学校・事業所・及び市の役割を明記し、連携・協働して作り上げるとしています。基本理念は①子どもの幸せを第一にして考える。②子どもの育成や子育て支援のため協働するというもので、それを推進するための子育て支援会議を設置するとなっています。

大垣市子育て支援計画は次世代育成支援法に基づく後期行動計画でもあり、期間は平成22年から26年までです。189事業の中で新規事業や充実を謳っている主な内容は以下のとおりです。

資料提供を行います。
TEL 78-6865へ

基本目標Ⅰ

子どもたちの笑顔あふれるまちづくり

- ★幼稚園の3歳児の受け入れ拡大
- ★保育園等の第三者評価（新規）
- ★確かな学力を育む教育の推進・・・少人数教育の推進や、小1プロブレム・中1ギャップ等への対応のため、小学校高学年の教科担任制の導入や、補助講師の配置などの施策
- ★児童館等の屋内遊び場の整備・・・児童館または児童館的機能を有する常設施設の整備
- ★図書館・子どもサイエンスプラザ等学びの場の整備・充実

基本目標Ⅱ

子育ての幸せ感じるまちづくり

- ★大垣市子育て総合支援センターの設置（新規）・・・子育て支援の拠点機関として、相談・情報提供、人材育成機能などを有する
- ★地域子育て支援拠点事業の充実・・・常設の場を設けるひろば型事業を拡大

- ★乳幼児向けサービスの充実（新規）・・・子育て支援拠点施設においてオムツ替えの場所や幼児用簡易便座の配備など、乳幼児連れの方に配慮したサービスの充実
- ★乳児等医療費の助成・・・中学生の通院費に対しても助成拡大
- ★留守家庭児童教室の内容の充実・・・長期休暇のみの受け入れや開設日の拡充
- ★障害児放課後等支援事業の実施・・・特別支援学校に通う児童生徒を一時的に預かり、遊びや生活経験を広げるなど、障害児の居場所を提供する障害児放課後等支援事業について、市内の社会福祉法人やNPO法人などとの連携。（新規）
- ★児童虐待防止の取り組み・・・養育支援訪問事業の実施、児童虐待防止ネットワーク対応システムの充実、生活支援サービスの実施（新規）

基本目標Ⅲ

健やかに親子が暮らすまちづくり

- ★小児医療等の充実・・・休日・夜間急患医療の充実、予防接種体制の充実、子宮頸がん予防接種の補助（新規）
- ★母子保健サービス等の充実・・・不妊治療費助成の拡充（新規）乳幼児健康診査の充実、乳幼児相談・保健指導の充実、保健師等の派遣、ハイリスク妊婦や要経過観察児への適切な支援、乳児家庭全戸訪問
- ★障がいのある子どもの療育の充実・・・児童デイサービスの充実、発達障害児支援システムの充実（新規）、5歳児健康診査・相談の検討（新規）